

# 土砂災害警戒区域等電子データ作成要領

## 第 1.0 版

平成 19 年 3 月

滋賀県土木交通部砂防課

## 改 訂 履 歴

版	改訂年月日	該当箇所	改訂内容
1.0	H19.3		新規作成

# 目 次

1. 一般.....	1-1
1.1. 総則.....	1-1
1.2. 土砂災害警戒区域等電子データの構成.....	1-1
1.3. 納品物.....	1-1
1.4. 電子納品データのフォルダ構成.....	1-2
1.5. 電子媒体.....	1-3
1.6. 電子媒体のラベル.....	1-3
1.7. ウイルス対策.....	1-3
2. 管理情報.....	2-1
3. 警戒区域等一覧表 CSV ファイル.....	3-1
3.1. 警戒区域等一覧表 CSV ファイルの作成について.....	3-1
3.2. CSV ファイル作成上の留意事項.....	3-1
4. 警戒区域等 GIS データの作成.....	4-1
4.1. 警戒区域等 GIS データの作成について.....	4-1
4.2. GIS データの概要.....	4-1
4.3. 作成対象ファイル.....	4-1
4.4. GIS データの作成.....	4-2
4.5. GIS データの属性データの作成.....	4-4
4.6. GIS データの検査.....	4-4
5. 区域指定調書等データの作成.....	5-1
6. 巻末資料.....	6-1

## 1. 一般

### 1.1. 総則

土砂災害警戒区域等電子データ作成要領（以下、本要領）は、基礎調査成果の電子データ納品に適用する。

基礎調査成果品作成時に、併せて土砂災害警戒区域等電子データを本要領に従って作成する。

### 1.2. 土砂災害警戒区域等電子データの構成

電子データは、管理情報、警戒区域等 CSV データ(CSV 形式)、警戒区域等 GIS データ(シェープファイル形式)、区域指定調書 Excel データ(Excel 形式)から構成される。

電子データの構成は、表 1.1の通りである。

表 1.1電子データの構成

	項目	詳細	提出形式
1	管理情報	提出データの概要を示す資料	Excel 形式
2	警戒区域一覧表 CSV データ	土砂災害警戒区域等一覧表データ	CSV 形式
3	警戒区域等 GIS データ	土砂災害警戒区域、特別警戒区域の範囲を示す GIS データ	Shape 形式
4	区域指定調書 Excel データ	土砂災害警戒区域毎に作成する区域指定調書 Excel データ	Excel 形式

#### (1) 管理情報

業務名、作成者など提出データの概要を記入したファイルで、提出する電子媒体(CD-ROM 或いは DVD-ROM)毎に 1 枚ずつ作成すること。

#### (2) 警戒区域等一覧表 CSV データ

後述する書式に従い、区域名、区域番号、住所等などの警戒区域等一覧表を作成する。作成にあたっては、指定した列以外の項目を追加しないこと、また、空白行など意味のない行を入力しないこと。

#### (3) 警戒区域等 GIS データ

土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域の範囲を示した GIS データをシェープファイル形式(ESRI Shapefile)で作成する。

#### (4) 区域指定調書 Excel データ

基礎調査の調書として土砂災害警戒区域等の単位で作成する区域指定調書(様式 1~様式 20, 参考資料)である。区域指定調書の作成は滋賀県が提示する仕様書に準拠すること。

### 1.3. 納品物

納品物は以下のとおりである。（基礎調査報告書と同時に納品する）

- (1) 土砂災害警戒区域等電子データ・・・CD-ROM または DVD-ROM
- (2) 土砂災害警戒区域等電子データチェックリスト 紙

#### 1.4. 電子納品データのフォルダ構成

電子納品データは図 1.1のフォルダ階層に従って納品する。

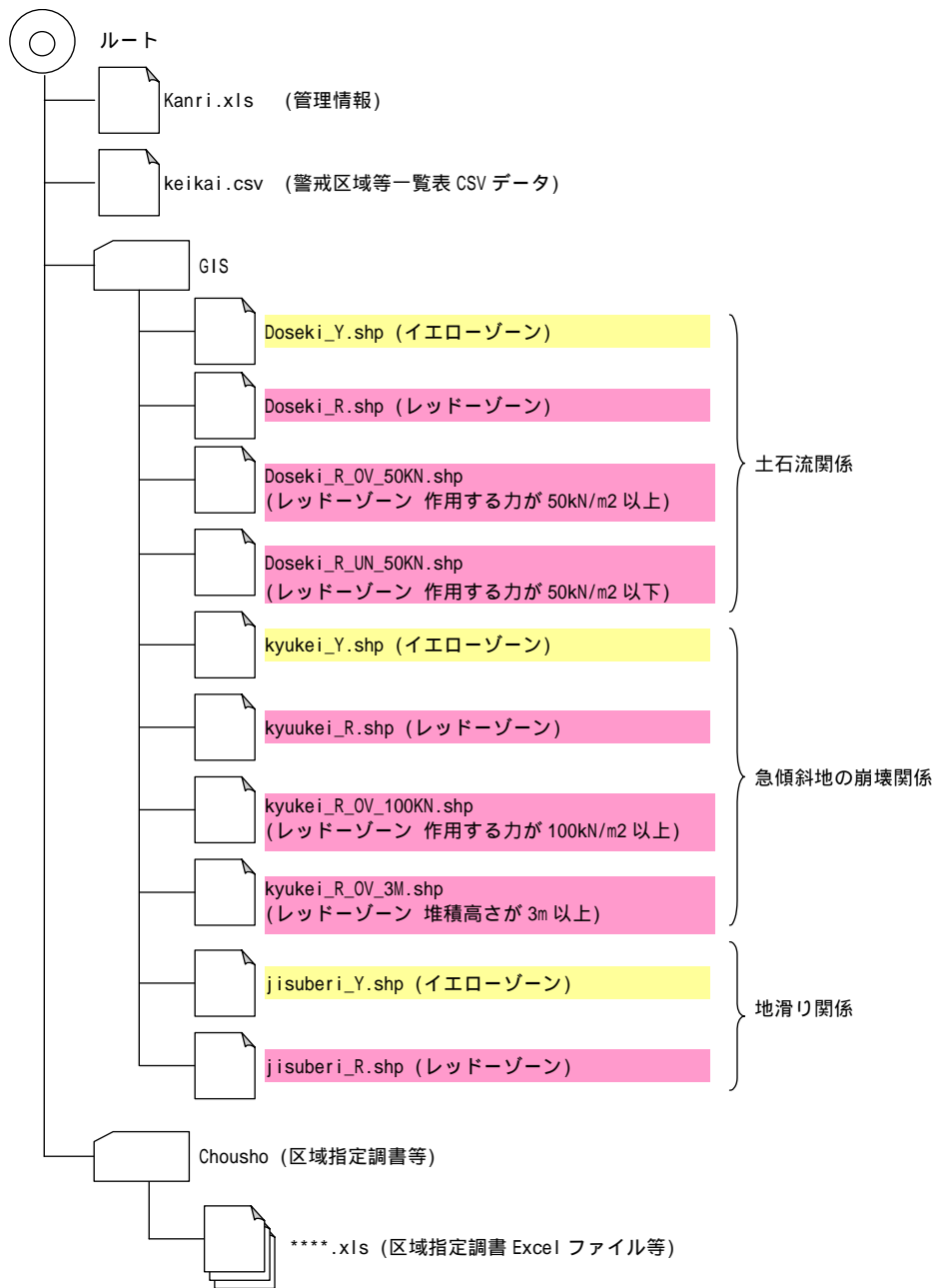


図 1.1 フォルダ階層

管理情報は、ルートフォルダに置き、1メディア毎に1ファイル作成する。

警戒区域等一覧 CSV データは、ルートフォルダに作成する。提出電子媒体が複数に渡る場合は、1枚目のメディア内に作成すること。

警戒区域等 GIS データは、GIS フォルダ内に作成する。提出電子媒体が複数に渡る場合は、1枚目のメディア内に作成すること。

区域指定調書等は、Chousho フォルダ内に作成する。

## 1.5. 電子媒体

電子媒体は原則として CD-ROM あるいは DVD-ROM とする。

成果品は電子媒体に書き込んで納品する。

## 1.6. 電子媒体のラベル

・電子媒体には以下の内容を含むラベルを貼ること。

- (1) タイトル
- (2) 区域名
- (3) 何枚目/総枚数
- (4) 業務名
- (5) 計画対象区域
- (6) 作成年月日
- (7) 受注者名

・電子媒体に貼るラベル

(1) タイトル：以下のとおりとする。

「土砂災害警戒区域等電子納品データ」

(2) 区域名：電子媒体に納められている区域名を明記する。

(3) 何枚目/総枚数：納品する電子媒体の総枚数と、該当の電子媒体が何枚目かを明記する。

(4) 業務名：業務名称を明記する。

(5) 計画対象区域：業務の計画対象区域を明記する。

(6) 作成年月日：電子媒体を作成した年月日を明記する。

(7) 受注者名：受注者の会社名を明記する。

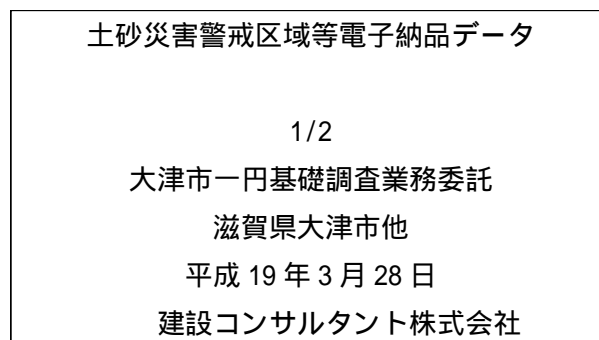


図 1.2 ラベル作成例

## 1.7. ウィルス対策

納品前に以下の項目に従ってウィルス対策を行う。

- (1) 最終成果品が完成した時点で、ウィルスチェックを行う。
- (2) ウィルス対策ソフトは、シェアの高いものを利用する。
- (3) ウィルス対策ソフトは、最新のデータに更新したものを利用する。

ウィルスに感染したデータが納品されることがないように、納品前に必ずウィルスチェックを行う。

最新のウイルスも確実に検出できるよう、ウイルス対策ソフトはなるべくシェアが高いソフトを利用し、ウイルス検出用のデータは最新のものを利用する。なお、ウイルス検出用のデータの更新方法はウイルス対策ソフトにより異なるが、通常はインターネットからデータをダウンロードするのが一般的である。

## 2. 管理情報

管理情報は、作成メディア毎に作成して各メディアのルートフォルダへ「kanri.xls」のファイル名で保存する。

管理情報は、作成メディア毎に作成して各メディアのルートフォルダへ「kanri.xls」のファイル名で作成する。管理情報の記入方法を表 2.1に、記入例を図 2.1に示す。

表 2.1管理情報の記入方法

項目	詳細	記入方法
基本情報	メディア作成年月日	メディアの作成年月日を記入する。 報告書の最終修正結果が反映されていることを確認して作成すること。
	メディア番号	作成メディアの通し番号を記入する。 3 枚中 1 枚目であれば「1」を記入する。
	メディア総枚数	作成メディアの総枚数を記入する。 今回 3 枚作成であれば「3」を記入する。
	適用要領	本データを作成する際準拠した電子納品要領の名称，版数を記入する。H19.4.1 現在の最新バージョンは、以下である。 「土砂災害警戒区域等電子データ作成要領 第 1.0 版」
業務概要	業務番号	受託業務の業務番号を記入する。
	業務名称	受託業務の業務名を記入する。
	業務対象地域	業務対象地域を記入する。
	発注機関名	発注期間名を記入する。
受注者情報	着手日	業務の着手日を記入する。
	完了日	業務の完了日(契約工期)を記入する。
	会社名	受注者の会社名を記入する。
	部署	管理技術者の所属部署を記入する。
	住所	管理技術者の所属部署所在地を記入する。
	TEL	管理技術者の連絡先電話番号を記入する。
	FAX	管理技術者の連絡先 FAX 番号を記入する。
	管理技術者名	管理技術者の指名を記入する。
E-Mail アドレス	管理技術者の E-Mail アドレスを記入する。	

## 土砂災害警戒区域等電子データ管理情報

項目	詳細	内容
基本情報	メディア作成年月日	H19.3.10
	メディア番号	1
	メディア総枚数	2
	適用要領	土砂災害警戒区域等電子データ作成要領 第1.0版
業務概要	業務番号	第1000-1号
	業務名称	地区他基礎調査業務委託
	業務対象地域	大津市
	発注機関名	大津土木事務所管理調整課
履行期間	着手日	H18.9.1
	完了日	H19.3.20
受注者情報	会社名	× 建設コンサルタント株式会社
	部署	河川課
	住所	大津市京町2-1
	TEL	XXX-XXX-XXXX
	FAX	XXX-XXX-XXXX
	管理技術者名	琵琶湖 太郎
	E-Mailアドレス	taro@****.co.jp

図 2.1 管理情報記入例

### 3. 警戒区域等一覧表 CSV ファイル

#### 3.1. 警戒区域等一覧表 CSV ファイルの作成について

警戒区域等 CSV ファイルは、記入様式に従い 1 ファイルを作成し 1 枚目の電子納品媒体のルートフォルダへ保存する。

警戒区域等 CSV ファイルは、記入様式に従い 1 ファイルを作成し 1 枚目の電子納品媒体のルートフォルダへ保存する。警戒区域等 CSV ファイルの記入方法を表 3.1 に示す。本 CSV ファイルは、Excel 等の表計算ソフトで作成すると効率が良い。

#### 3.2. CSV ファイル作成上の留意事項

CSV ファイル作成上の留意事項を、以下に示す。

CSV ファイルの列数は、列「自然現象」から、列「書類名称 10」までの 45 列である。列の追加、削除をしないこと。

表 3.1 の「入力」欄で必須と示した列は、必ず入力すること。表 3.1 の「入力」で“ ”とした列は、入力必須ではないが、列は削除しないこと。

「自然現象」、「地域振興局等」、「市町名」、「市町 JIS コード」、「レッドゾーン有無」、「前回調査有無」の欄は、指示された条件以外の情報を入力しないこと。

区域番号は正確に記入すること。

英数字は原則半角で統一すること。

コンピュータ処理の都合上、CSV ファイルのセパレータ文字として使用する以外は、次の文字半角文字を含めないこと。

- 1) 「, : カンマ」
- 2) 「' : シングルコーテーション」

表 3.1 警戒区域等 CSV ファイル作成規約

	項目	入力	型式	長さ	入力条件
1	自然現象	必須	文字	全角 7 文字まで	急傾斜地の崩壊 , 土石流 , 地滑りの何れか
2	地域振興局等	必須	文字	全角 8 文字まで	大津土木事務所 など (表 6.1から記入)
3	市町名	必須	文字	全角 5 文字まで	大津市 など (表 6.2から記入)
4	市町 JIS コード	必須	数値	半角 5 文字	「25201」など (表 6.2から記入)
5	大字等	必須	文字	全角 20 文字まで	葛川梅ノ木町 など 警戒区域等の住所を記入
6	区域名	必須	文字	全角 20 文字まで	関山谷 など 区域名を記入
7	区域番号		文字	全角 20 文字まで	「1201300」など 区域番号を記入(数値は半角を使用すること)
8	警戒区域告示年月日		文字	英 数字 半角 10 文字	「H19.01.01」など 告示年月日が確定している場合記入する。未定の場合は空欄とする。
9	警戒区域告示番号		数値	数値半角	237 など 告示番号が確定している場合記入する。未定の場合は空欄とする。
10	特別警戒区域告示年月日		文字	英 数字 半角 10 文字	「H19.01.01」など 告示年月日が確定している場合記入する。未定の場合は空欄とする。
11	特別警戒区域告示番号		数値	数値半角	237 など 告示番号が確定している場合記入する。未定の場合は空欄とする。
12	レッドゾーン有無	必須	文字	全角 1 文字	有 , 無 の何れか レッドゾーンを含む場合は 有 , 含まない場合は 無 を記入 (特別警戒区域指定が見送られても調査結果にレッドゾーンを含む場合は有を記載)
13	前回調査有無	必須	文字	全角 1 文字	有 , 無 の何れか 前回警戒区域等調査が実施されている場合は , 有 を記入 前回調査とは , 地形改変 , 対策工実施等による再調査を指し , 瑕疵等による再提出は含めない。
14	作業機関	必須	文字	全角 20 文字まで	建設コンサルタント株式会社 など 受注者の会社名を記入する。

	項目	入力	型式	長さ	入力条件
15	作成年月日	必須	文字	半角 10 文字	「H19.03.20」など 作成年月日を記入する。
16	ファイル名 1	必須	文字	半角 40 文字 まで	1201300.xls など 原則区域指定調書 Excel ファイルのファイル 名を記入する。
17	書類名称 1	必須	文字	全角 20 文字 まで	区域指定調書をファイル名 1 で指定した場合 「区域指定調書」と記載する。 その他のファイルをファイル名 1 に記載した 場合、当該ファイルの資料名を記載する。
18	備考 1	必須	文字	全角 100 文字 まで	添付した資料についての留意事項があれば記 載する。
19	ファイル名 2		文字	全角 20 文字 まで	区域指定調書以外に当該警戒区域等について 提出する資料があれば、添付したファイルの ファイル名を記載する。 (警戒区域等指定平面図などの別添資料)
20	書類名称 2		文字	全角 100 文字 まで	ファイル名 2 に添付した資料名を記載する。
21	備考 2		文字	全角 100 文字 まで	添付した資料についての留意事項があれば記 載する。
	~				ファイル名 3, 書類名称 3, 備考 3 ~ ファイル名 9, 書類名称 9, 備考 9 まで同等
42	ファイル名 10		文字	全角 20 文字 まで	区域指定調書以外に当該警戒区域等について 提出する資料があれば、添付したファイルの ファイル名を記載する。 (警戒区域等指定平面図などの別添資料)
43	書類名称 10		文字	全角 100 文字 まで	ファイル名 2 に添付した資料名を記載する。
44	備考 10		文字	全角 100 文字 まで	添付した資料についての留意事項があれば記 載する。

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	自然現象	地域振興局等	市町名	市町JISコード	大字等	区域名	区域番号	警戒区域告示年月日	警戒区域告示番号	特別警戒区域告示年月日	特別警戒区域告示番号	レッドゾーン有無	前回調査有無
1	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川貫井町	高野谷	2201300	H17.3.30	237			有	無
2	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川梅ノ木町	関山谷	1201300	H17.3.30	238			有	無
3	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川梅ノ木町	築山谷	1201301	H17.3.30	239			無	無
4	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坊村町	川西谷<2>	1201303	H17.3.30	240			無	無
5	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坂下町	北出谷	2201301	H17.3.30	241			無	無
6	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川中村町	カリ山谷	1201304	H17.3.30	329	H17.3.30	387	有	無
13	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坊村町	川西谷	1201302	H17.3.30	336	H17.3.30	394	有	無
14	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坂下町	ウバ谷<2>	1201305	H17.6.22	646	H17.6.22	682	有	無
15	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坂下町	ズクシ谷	2201304	H17.6.22	647	H17.6.22	683	有	無
16	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坂下町	向谷	1201013	H17.6.22	648	H17.6.22	684	有	無
17	土石流	大津土木事務所	大津市	25201	伊香立途中町	ニョウボウ谷	1201017	H17.3.30	281	H17.3.30	640	有	無
18	急傾斜地の崩	大津土木事務所	大津市	25201	葛川細川町	細川<3>	11-1001	H18.3.30	306	H18.3.30	364	有	無
19	急傾斜地の崩	大津土木事務所	大津市	25201	葛川細川町	細川<4>	11-1002	H18.3.30	307	H18.3.30	365	有	無
20	急傾斜地の崩	大津土木事務所	大津市	25201	葛川細川町	城岡	1-1901	H18.6.22	673	H18.6.22	700	有	無
21	急傾斜地の崩	大津土木事務所	大津市	25201	葛川細川町	八幡谷	1-1902	H18.6.22	674	H18.6.22	701	有	無
22	急傾斜地の崩	大津土木事務所	大津市	25201	葛川町居町	町居<2>	1-1706	H18.6.22	675	H18.6.22	702	有	無
23	急傾斜地の崩	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坊村町	大ハゲ	1-1905	H18.6.22	676	H18.6.22	703	有	無
24	急傾斜地の崩	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坂下町	寺下	1-1908	H18.6.22	677	H18.6.22	704	有	無
25	急傾斜地の崩	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坂下町	坂下<5>	1-1714	H18.6.22	678	H18.6.22	705	有	無
26	急傾斜地の崩	大津土木事務所	大津市	25201	葛川坂下町	坂下<15>	11-1012	H18.6.22	679	H18.6.22	706	有	無

図 3.1 警戒区域等一覧表サンプル(1/2)

14	15	16	17	18	19	20	21				43	44	45
作業機関	作成年月日	ファイル名1	書類名称1	備考1	ファイル名2	書類名称2	備考2		~		ファイル名10	書類名称10	備考10
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	2201300.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	1201300.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	1201301.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	1201303.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	2201301.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	1201304.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	1201302.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	1201305.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	2201304.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	1201013.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H17.3.10	1201017.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H18.3.9	II-1001.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H18.3.9	II-1002.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H18.3.9	I-1901.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H18.3.9	I-1902.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H18.3.9	I-1706.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H18.3.9	I-1905.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H18.3.9	I-1908.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H18.3.9	I-1714.xls	区域指定調書										
建設コンサル タント株式会社	H18.3.9	II-1012.xls	区域指定調書										

図 3.2 警戒区域等一覧表サンプル(2/2)

自然現象,地域振興局等,市町名,市町JISコード,大字等,区域名,区域番号,警戒区域告示年月日,警戒区域告示番号,特別警戒区域告示  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川貫井町,高野谷,2201300,H17.3.30,237,,有,無,〇〇建設コンサルタント株式会社,H17.3.30,237,  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川梅ノ木町,関山谷,1201300,H17.3.30,238,,有,無,〇〇建設コンサルタント株式会社,H17.3.30,238,  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川梅ノ木町,築山谷,1201301,H17.3.30,239,,無,無,〇〇建設コンサルタント株式会社,H17.3.30,239,  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坊村町,川西谷<2>,1201303,H17.3.30,240,,無,無,〇〇建設コンサルタント株式会社,H17.3.30,240,  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坂下町,北出谷,2201301,H17.3.30,241,,無,無,〇〇建設コンサルタント株式会社,H17.3.30,241,  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川中村町,カリ山谷,1201304,H17.3.30,329,H17.3.30,387,有,無,〇〇建設コンサルタント株式  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坊村町,川西谷,1201302,H17.3.30,336,H17.3.30,394,有,無,〇〇建設コンサルタント株式  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坂下町,ウバ谷<2>,1201305,H17.6.22,646,H17.6.22,682,有,無,〇〇建設コンサルタント株式  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坂下町,ズクシ谷,2201304,H17.6.22,647,H17.6.22,683,有,無,〇〇建設コンサルタント株式  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坂下町,向谷,1201013,H17.6.22,648,H17.6.22,684,有,無,〇〇建設コンサルタント株式  
 土石流,大津土木事務所,大津市,25201,伊香立途中町,ニョウボウ谷,1201017,H17.3.30,281,H17.3.30,640,有,無,〇〇建設コンサル  
 急傾斜地の崩壊,大津土木事務所,大津市,25201,葛川細川町,細川<3>,I1-1001,H18.3.30,306,H18.3.30,364,有,無,〇〇建設コンサル  
 急傾斜地の崩壊,大津土木事務所,大津市,25201,葛川細川町,細川<4>,I1-1002,H18.3.30,307,H18.3.30,365,有,無,〇〇建設コンサル  
 急傾斜地の崩壊,大津土木事務所,大津市,25201,葛川細川町,城岡,I-1901,H18.6.22,673,H18.6.22,700,有,無,〇〇建設コンサル  
 急傾斜地の崩壊,大津土木事務所,大津市,25201,葛川細川町,八幡谷,I-1902,H18.6.22,674,H18.6.22,701,有,無,〇〇建設コンサル  
 急傾斜地の崩壊,大津土木事務所,大津市,25201,葛川町居町,町居<2>,I-1706,H18.6.22,675,H18.6.22,702,有,無,〇〇建設コンサル  
 急傾斜地の崩壊,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坊村町,大ハゲ,I-1905,H18.6.22,676,H18.6.22,703,有,無,〇〇建設コンサル  
 急傾斜地の崩壊,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坂下町,寺下,I-1908,H18.6.22,677,H18.6.22,704,有,無,〇〇建設コンサル  
 急傾斜地の崩壊,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坂下町,坂下<5>,I-1714,H18.6.22,678,H18.6.22,705,有,無,〇〇建設コンサル  
 急傾斜地の崩壊,大津土木事務所,大津市,25201,葛川坂下町,坂下<15>,I1-1012,H18.6.22,679,H18.6.22,706,有,無,〇〇建設コンサル

号,特別警戒区域告示年月日,特別警戒区域告示番号,レッドゾーン有無,前回調査有無,作業機関,作成年月日,ファイル名1,書類名称  
 ント株式会社,H17.3.10,2201300.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 ント株式会社,H17.3.10,1201300.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 ント株式会社,H17.3.10,1201301.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 ルタント株式会社,H17.3.10,1201303.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 ント株式会社,H17.3.10,2201301.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 建設コンサルタント株式会社,H17.3.10,1201304.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 設コンサルタント株式会社,H17.3.10,1201302.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 )建設コンサルタント株式会社,H17.3.10,1201305.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 建設コンサルタント株式会社,H17.3.10,2201304.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 ンサルタント株式会社,H17.3.10,1201013.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 〇〇建設コンサルタント株式会社,H17.3.10,1201017.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 無,〇〇建設コンサルタント株式会社,H18.3.9,I1-1001.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 無,〇〇建設コンサルタント株式会社,H18.3.9,I1-1002.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 )〇〇建設コンサルタント株式会社,H18.3.9,I-1901.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 )〇〇建設コンサルタント株式会社,H18.3.9,I-1902.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 〇〇建設コンサルタント株式会社,H18.3.9,I-1706.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 )〇〇建設コンサルタント株式会社,H18.3.9,I-1905.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 )〇〇建設コンサルタント株式会社,H18.3.9,I-1908.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 〇〇建設コンサルタント株式会社,H18.3.9,I-1714.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 ,無,〇〇建設コンサルタント株式会社,H18.3.9,I1-1012.xls,区域指定調書,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,  
 ,,,,,,  
 ,,,,,,

図 3.3 CSV ファイルの作成例

## 4. 警戒区域等 GIS データの作成

### 4.1. 警戒区域等 GIS データの作成について

警戒区域等 GIS データは、記入様式に従い自然現象、警戒区域、特別警戒区域別にそれぞれファイルを作成し1枚目の電子納品媒体の GIS フォルダへ保存する。

警戒区域等 GIS データは、記入様式に従い自然現象、警戒区域、特別警戒区域別にそれぞれファイルを作成し1枚目の電子納品媒体の GIS フォルダへ保存する。データ作成の詳細は、次の項で示す。

### 4.2. GIS データの概要

提出する GIS データの概要は、以下の通りである。

(1) 測地系

日本測地系 2000 ( Japanese Geodetic Datum2000 ) 第 系, 単位 m

(2) 精度

1/2500

(3) 提出データフォーマット

シェープファイル(ESRI Shapefile)形式

### 4.3. 作成対象ファイル

GIS データは、自然現象、警戒区域、特別警戒区域等の別に、それぞれのファイルを作成する。作成対象ファイルの一覧を次表に示す。

表 4.1作成対象 GIS データファイル一覧表

	自然現象	警戒区域等の種別	詳細		GIS データファイル名	備考
1	急傾斜地の崩壊	土砂災害警戒区域			Kyukei_Y	特別警戒区域を包含
2		土砂災害特別警戒区域			Kyukei_R	特別警戒区域全体
3		土砂災害特別警戒区域	移動の力が 100kN を超える範囲		Kyukei_R_OV_100KN	
4		土砂災害特別警戒区域	堆積高さが 3m 超える範囲		Kyukei_R_OV_3M	
5	土石流	土砂災害警戒区域			Doseki_Y	特別警戒区域を包含
6		土砂災害特別警戒区域			Doseki_R	特別警戒区域全体
8		土砂災害特別警戒区域	土石の高さが 1m 超える範囲	建築物に作用する力が 50kN を超える範囲	Doseki_R_OV_50N	
9	土砂災害特別警戒区域	建築物に作用する力が 50kN 以下の範囲		Doseki_R_UN_50N		
10	地滑り	土砂災害警戒区域			Jisuberi_Y	特別警戒区域を包含
11		土砂災害特別警戒区域			Jisuberi_R	

#### 4.4. GIS データの作成

GIS データは、ポリゴン(面)で一つの閉じた領域毎に 1 データとして作成すること。複数のポリゴン(面)からなる区域は、個別に 1 データとして作成し、属性データに枝番号を付与する。警戒区域は、特別警戒区域を含む範囲を面で作成する。特別警戒区域は、建物に作用する力の内訳範囲がある場合、内訳を含む範囲を面で作成する。

GIS データは、ポリゴン(面)で一つの閉じた領域毎に 1 データとして作成すること。複数のポリゴン(面)からなる区域は、個別に 1 データとして作成し、属性データに枝番号を付与する。警戒区域は、特別警戒区域を含む範囲を面で作成する。特別警戒区域は、建物に作用する力の内訳範囲がある場合、内訳を含む範囲を面で作成する。GIS データ作成上の留意点を以下に示す。

GIS データは、同一箇所番号であっても一つの閉じた領域毎に 1 データとして作成し、属性データに枝番号を付与すること。

図 4.1に同一箇所番号が複数の面からなる場合の警戒区域等作成例を示す。この場合は、閉じた面単位で一つのオブジェクトを作成する。作成したオブジェクトには、同一の箇所番号及び枝番号を付与する。

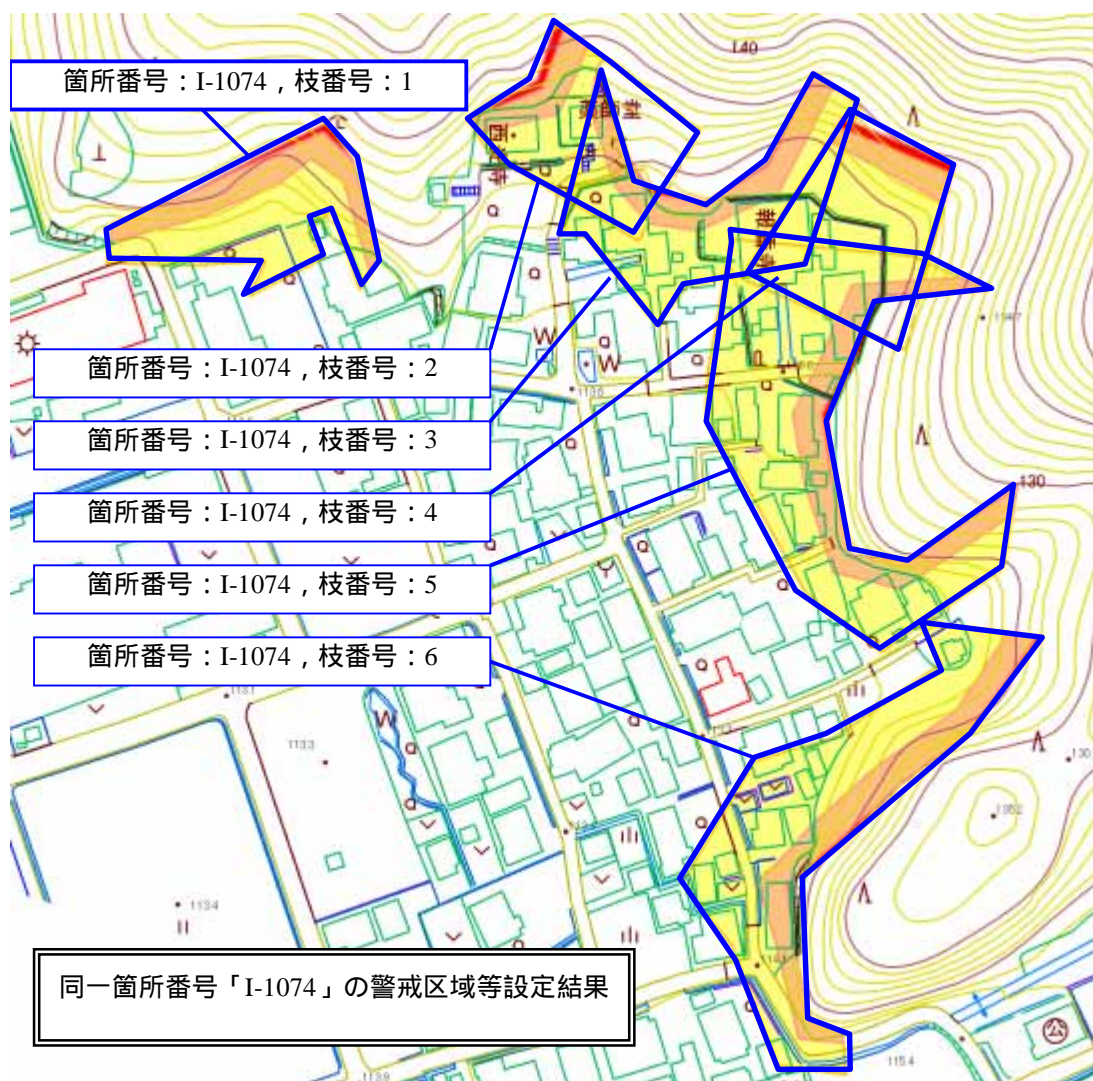


図 4.1 複数の面からなる警戒区域の GIS データ作成例

警戒区域は、特別警戒区域を含む範囲を面で作成すること。特別警戒区域は、「移動の力が 100kN を超える範囲」など力の内訳がある場合でも、内訳を含む範囲を面で作成すること。

自然現象が「急傾斜地の崩壊」の場合の作成例を以下に示す。

- 1) 警戒区域は、特別警戒区域含む範囲を面(ポリゴン)で作成し「kyukei\_Y」へ保存する。
- 2) 特別警戒区域は、「移動の力が 100kN を超える範囲」など力の内訳がある場合でも、内訳を含む範囲を面(ポリゴン)で作成し、「Kyukei\_R」へ保存する。
- 3) 特別警戒区域のうち、「移動の力が 100kN を超える範囲」を面で作成し、「kyukei\_R\_OV\_100KN」へ保存する。
- 4) 特別警戒区域のうち、「堆積の高さが 3m を超える範囲」を面で作成し、「kyukei\_R\_OV\_3M」へ保存する。

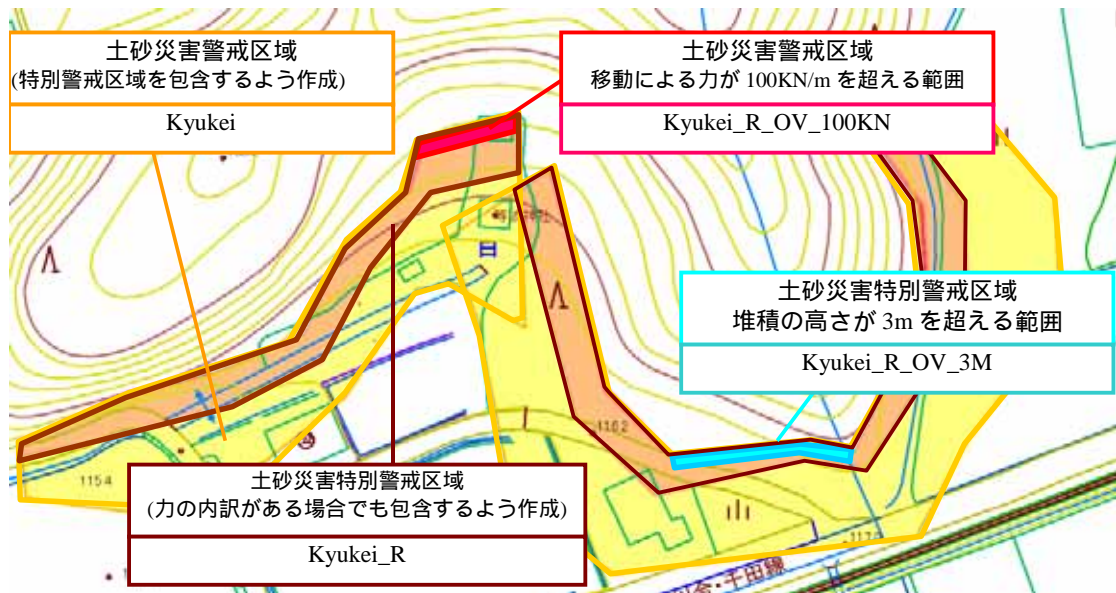


図 4.2 警戒区域，特別警戒区域作成例(急傾斜地の崩壊)

#### 4.5. GIS データの属性データの作成

GIS データの属性データには、区域番号、枝番号、区域名、市町名、市町村 JIS コードを付与する。

GIS データの属性データには、区域番号、枝番号、区域名、市町名、市町村 JIS コードを付与する。表 4.1で示した 11 テーブルについて、共通で以下の表 4.2の通り、属性データを作成すること。

表 4.2 GIS データの属性データ

	分類	カラム名	説明	必須	データの型
1	空間情報		土砂災害警戒区域等		面
2	属性情報	KuikiNo	区域番号		文字(20 バイト)
3		EdaNo	枝番号		文字(2 バイト)
4		KuikiName	警戒区域等区域名		文字(40 バイト)
5		City	市町名称 大津市 など、 (表 6.2から記入)		文字(20 バイト)
6		CityJisCd	市町村 JIS コード 「25201」など (表 6.2から記入)		文字(5 バイト)

#### 4.6. GIS データの検査

GIS データは作成後、位置、形状、属性情報等について検査を行い瑕疵がないデータとすること。

GIS データは作成後、位置、形状、属性情報についての検査を実施し、瑕疵がないデータとすること、GIS データ作成上の留意点を以下に示す。

座標系、距離の単位は適切か

全体の箇所数は警戒区域等一覧表と一致しているか

箇所番号は、警戒区域等一覧表と一致しているか。

警戒区域等一覧表のレッドゾーン有無と、特別警戒区域 GIS データの対応は取れているか。

面以外のデータが含まれていないか。

マルチポリゴンのデータが含まれていないか。

市町村コードに誤りはないか

属性データのカラム名に誤りはないか

属性データの作成順に誤りはないか

## 5. 区域指定調書等データの作成

区域指定調書等データは、Chousho フォルダへ区域番号を付与したファイル名として保存する。1枚のメディアに保存できない場合は、複数のメディアへ保存してよい。

区域指定調書等データは、Chousho フォルダへ区域番号を付与したファイル名として保存する。1枚のメディアに保存できない場合は、複数のメディアへ保存してよい。詳細は、以下の通りである。

	項目	内容	備考
1	保存先	¥chosho フォルダ	
2	ファイル名	区域番号 + 拡張子 I-7102.xls など	英数字は半角とすること 1 区域について、複数ファイルを保存する場合は、2 つ目以降は、”_**”のルールで連番を付与すること。 I-7102_02.xls I-7102_03.xls
3	区域指定調書 Excel データの作成	区域指定調書の作成は、滋賀県が提示する仕様書に準拠すること。	

## 6. 巻末資料

表 6.1 事務所名一覧表

	事務所
1	大津土木事務所
2	南部振興局
3	甲賀県事務所
4	東近江地域振興局
5	湖東地域振興局
6	湖北地域振興局
7	高島県事務所

表 6.2 市町村 JIS コード一覧表

	事務所名	市町村 JIS コード	市町村名
1	大津土木事務所	25201	大津市
2	南部振興局	25206	草津市
3		25207	守山市
4		25208	栗東市
5		25210	野洲市
6		甲賀県事務所	25209
7	25211		湖南市
8	東近江地域振興局	25204	近江八幡市
9		25213	東近江市
10		25381	安土町
11		25383	日野町
12		25384	竜王町
13	湖東地域振興局	25202	彦根市
14		25425	愛荘町
15		25441	豊郷町
16		25442	甲良町
17		25443	多賀町
18	湖北地域振興局	25203	長浜市
19		25214	米原市
20		25482	虎姫町
21		25483	湖北町
22		25501	高月町
23		25502	木之本町
24		25503	余呉町
25		湖北地域振興局	25504
26	高島県事務所	25212	高島市

H19.3.未現在

様式-1 警戒区域等電子データ照査内容総括表

業務名		作業機関名			
業務対象区域		管理技術者			
契約期間		照査技術者			
	項目	詳細	明細	数量	備考
1	警戒区域等 CSV データ	データ件数	急傾斜地の崩壊		
			土石流		
			地すべり		
2	警戒区域等 GIS データ	レコード件数	急傾斜地の崩壊		
			土石流		
			地すべり		
		警戒区域件数	急傾斜地の崩壊		
			土石流		
			地すべり		
		特別警戒区域件数	急傾斜地の崩壊		
			土石流		
			地すべり		
		特別警戒区域件数の内訳	〔急傾斜地の崩壊〕 移動の力が 100kN を超える範囲		
			〔急傾斜地の崩壊〕 堆積高さが 3m 超える範囲		
			〔土石流〕 建築物に作用する力が 50kN を超える範囲		
〔土石流〕 建築物に作用する力が 50kN 以下の範囲					
3	区域指定調書電 子データ	調書件数	急傾斜地の崩壊		
			土石流		
			地すべり		

様式-2 データファイル作成状況照査記録簿

(1) 提出ファイルの確認

	項目	作成有無	備考
1	管理情報		
2	警戒区域一覧表 CSV データ		
3	警戒区域等 GIS データ		
4	区域指定調書 Excel データ		

(2) 警戒区域等 CSV ファイルの概観確認

警戒区域等 CSV データ			
	確認項目	確認	備考
1	列数(指定の列数)		
2	列項目(順序, 項目の妥当性)		
3	列名		

## (3) 警戒区域等 CSV ファイルの列内容の確認

	項目	入力	項目有無	入力規則との一致	備考
1	自然現象	必須			
2	地域振興局等	必須			
3	市町名	必須			
4	市町 JIS コード	必須			
5	大字等	必須			
6	区域名	必須			
7	区域番号				
8	警戒区域告示年月日				
9	警戒区域告示番号				
10	特別警戒区域告示年月日				
11	特別警戒区域告示番号				
12	レッドゾーン有無	必須			
13	前回調査有無	必須			
14	作業機関	必須			
15	作成年月日	必須			
16	ファイル名 1	必須			
17	書類名称 1	必須			
18	備考 1	必須			
19	ファイル名 2				
20	書類名称 2				
21	備考 2				
22	ファイル名 3				
23	書類名称 3				
24	備考 3				
25	ファイル名 4				
26	書類名称 4				
27	備考 4				
28	ファイル名 5				
29	書類名称 5				
30	備考 5				
31	ファイル名 6				
32	書類名称 6				
33	備考 6				
34	ファイル名 7				
35	書類名称 7				
36	備考 7				
37	ファイル名 8				
38	書類名称 8				
39	備考 8				
40	ファイル名 9				
41	書類名称 9				
42	備考 9				
43	ファイル名 10				
44	書類名称 10				
44	備考 10				

(4) 警戒区域等 GIS データの概観確認

警戒区域等 CSV データ										
確認項目	急傾斜地の崩壊				土石流				地すべり	
	警戒区域	警戒区域 特別警	100KN 以上	3M 以上	警戒区域	警戒区域 特別警	50KN以 上	50KN未 満	警戒区域	警戒区域 特別警
	Kyukei_Y	Kyukei_R	Kyukei_R_OV_100KN	Kyukei_R_OV_3M	Doseki_Y	Doseki_R	Doseki_R_OV_50N	Doseki_R_UN_50N	Jisuberi_Y	Jisuberi_R
1	列数(指定の列数)									
2	列項目(順序, 項目の妥当性)									
3	列名									

(5) 警戒区域等 GIS データ列内容の確認

検査対象資料 (該当に )	急傾斜地の崩壊				土石流				地すべり	
	警戒区域	特別警戒区域	100KN以上	3M以上	警戒区域	特別警戒区域	50KN以上	50KN未満	警戒区域	特別警戒区域
項目	詳細	項目の有無	入力内容の妥当性	備考						
1	属性情報	KuikiNo								
2		EdaNo								
3		KuikiName								
4		City								
5		CityJisCd								

本表は提出レイヤ分作成すること

(6) 警戒区域等 GIS データ空間情報の確認

検査対象資料 (該当に )	急傾斜地の崩壊				土石流				地すべり	
	警戒区域	特別警戒区域	100KN以上	3M以上	警戒区域	特別警戒区域	50KN以上	50KN未満	警戒区域	特別警戒区域
項目	入力内容の妥当性			備考						
1	座標系は適切か									
2	ポリゴンデータだけで構成されているか									
3	包含関係にある警戒区域，特別警戒区域の位置関係は適切か									
4	包含関係にある警戒区域，特別警戒区域等の箇所番号は一致しているか									

本表は提出レイヤ分作成すること

